



公益社団法人
国土緑化推進機構

「森のチカラで、日本を元気に。」

緑の募金を活用した 森づくり、人づくり、地域づくり

2026年3月13日

「緑の募金法」制定30周年記念シンポジウム

公益社団法人 国土緑化推進機構

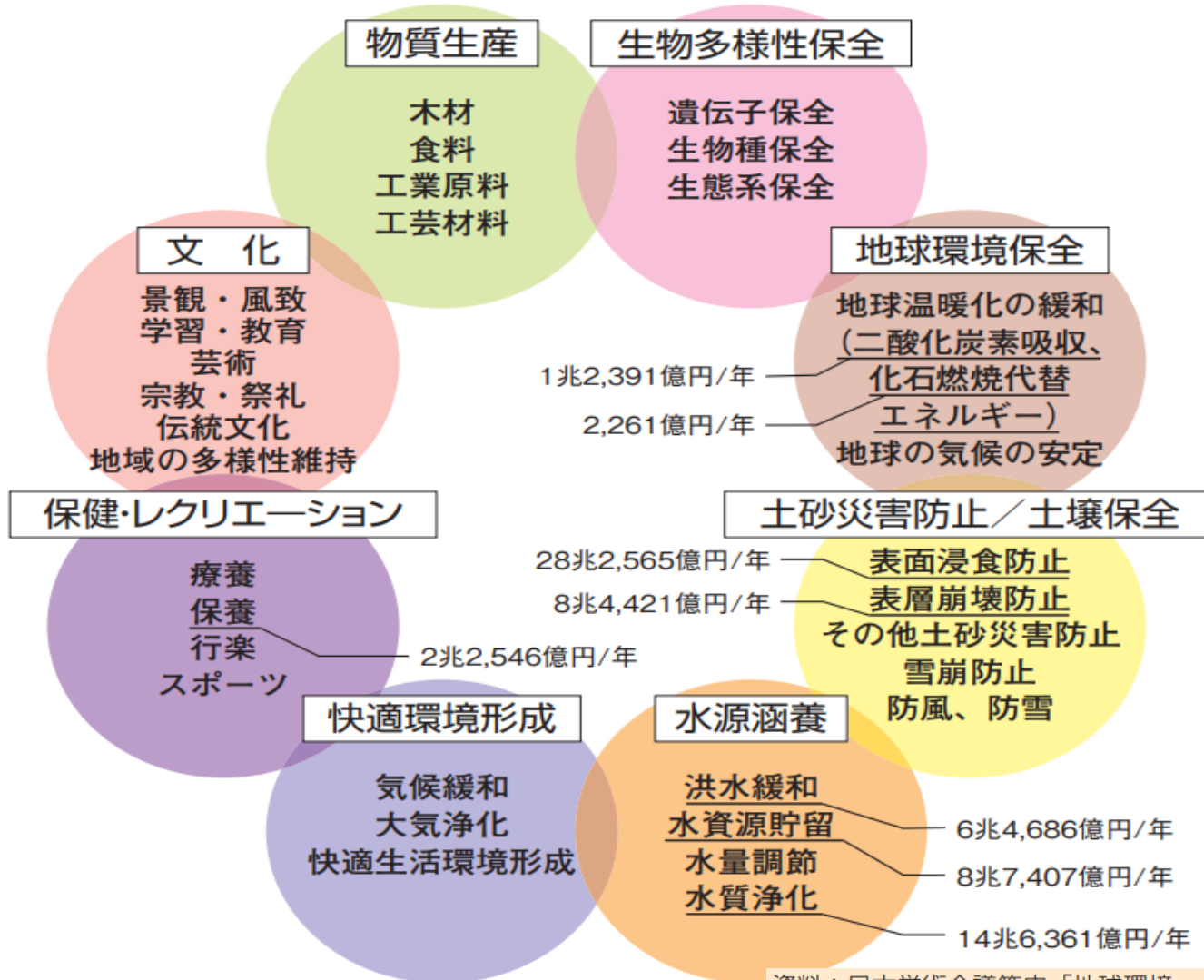
今泉 裕治



森林が果たす多様な役割



森林の有する多面的機能



資料：日本学術会議答申「地球環境・人間生活にかかわる農業及び森林の多面的機能の評価について」及び同関連付属資料(平成13(2001)年11月)

「国土緑化運動」のはじまり

第1回「植樹行事ならびに国土緑化大会」 (第1回の全国植樹祭)



(写真提供：山梨県)

1950(昭和25)年の第1回全国植樹祭の様子

出典：林野庁 令和4年度「森林・林業白書」



第76回 全国植樹祭
えひめ 2026
シンボルマーク
出典：愛媛県

国土緑化運動ポスター

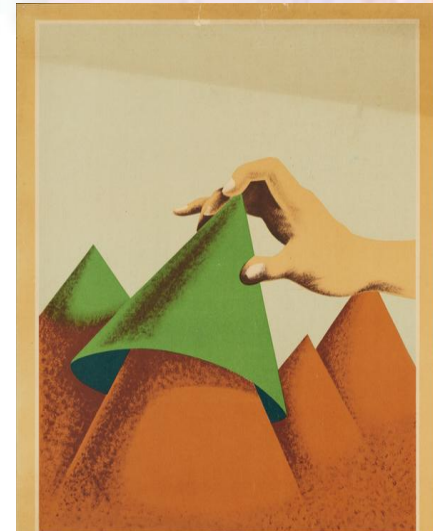
上：1951(昭和26)年
下：1953(昭和28)年

出典：国土緑化推進機構、昭和館



主催 国土緑化推進機構
後援 農林省・文部省・関係各省

緑の山から平和の光



主催 国土緑化推進委員会
岩手県・岩手県国土緑化推進委員会
後援 農林省・関係各省・営林局署

運動 荒れた国土に緑の晴れ着

「緑の募金法」制定(1995年)の時代背景

(1) 市民社会の成熟

- 1990年代
 - 「社会に貢献したい」人の割合が6割超に(内閣府「社会意識に関する世論調査」)
 - 経済団体連合会に「1%クラブ」が発足
 - 1995年 阪神淡路大震災が発災 → 「ボランティア元年」と呼ばれる
 - 1996年「特定非営利活動促進法」国会提出 → 98年可決・成立
- 森林・山村分野でも市民活動の動きが成熟
 - 1974年「草刈り十字軍」が始まる
 - 1993年「森林づくりフォーラム実行委員会」が結成 → 森林ボランティアの全国ネットワーク組織として「森林づくりフォーラム」が結成(2000年にNPO法人化)
 - 1993年「地球緑化センター」が発足 → 翌年から「緑のふるさと協力隊」事業、96年から森林ボランティア「山と緑の協力隊」事業をスタート(1999年にNPO法人化)

(2) 地球的規模の環境問題への関心の高まり

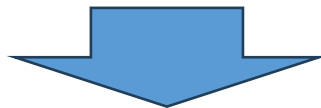
- 戦後、経済のグローバル化と工業化の加速とともに環境問題が顕在化
 - 1966年 米国の経済学者ボールディングが「宇宙船地球号」(Spaceship Earth)の考え方を提示
 - 1972年 環境に関する初めての世界的な政府間会議「国連人間環境会議」(ストックホルム)
 - 1992年「国連環境開発会議」(UNCED/地球サミット)

「緑の募金法」制定(1995年)の時代背景

- わが国は主要先進国・木材輸入国として積極的に国際貢献
 - 1984年に設置された「ブルトラント委員会」の着想につながる特別委員会の設置をわが国が提唱
 - 1986年に設立された「国際熱帯木材機関(ITTO)」の本部を横浜市に誘致
 - 「シニアフォレスター会議」を提唱、1991年横浜市で主催

(3) 国内林業の不振と山村の疲弊

- 山元立木価格及び林業産出額は、1980年をピークに長期的に下落
 - 1985年 国土緑化推進委員会に設定された「21世紀の森林(みどり)づくり委員会」
 - 林業の不振や山村の過疎化で森林管理が危機に瀕している現状を踏まえ、「国民参加の森林づくり」(労力を提供できる人は汗を、できない人は募金の協力等を通じて森林づくりに協力)の概念を提起
 - 1991年 高知大学人文学部 大野晃 教授が「限界集落」の概念を提唱



「森林の整備及び緑化の推進に関する法律制定趣意書」が採択
(1995年2月22日自由民主党農林部会林政基本問題小委員会)

「地球を救え、『緑の羽根』！」

「緑の募金法」(平成7年法律第88号)のあらまし

目的 (第1条)

国民、事業者及びこれらの者の組織する民間の団体が行う森林整備等に係る自発的な活動等の円滑化を図り、もって我が国における森林の整備及び緑化の推進並びにこれらに係る国際協力の推進に資すること

基本理念 (第3条)

森林整備等は、森林及び樹木が水源のかん養、環境の保全等人間の健康で文化的な生活を確保する上で欠くことのできない役割を果たしていることにかんがみ、現在及び将来の世代にわたって人間が豊かな緑と水に恵まれた生活を維持することができるよう、国民の自発的な活動を生かして、積極的に推進されなければならない。

緑の募金の性格 (第16条)

寄附者の自発的な協力を基礎とするものでなければならない。

寄附金の使途 (第18条(具体の使途は第6条、第14条及び省令に規定))

- 森林の整備及び緑化の推進並びにこれらに係る国際協力の事業
- 森林の整備及び緑化の推進並びにこれらに係る国際協力を行う者等への交付金の交付
- 寄附金の管理、情報・資料の収集・提供 など

募金のながれ

募 金

中央募金

国土緑化推進機構
全国的及び国際的な活動

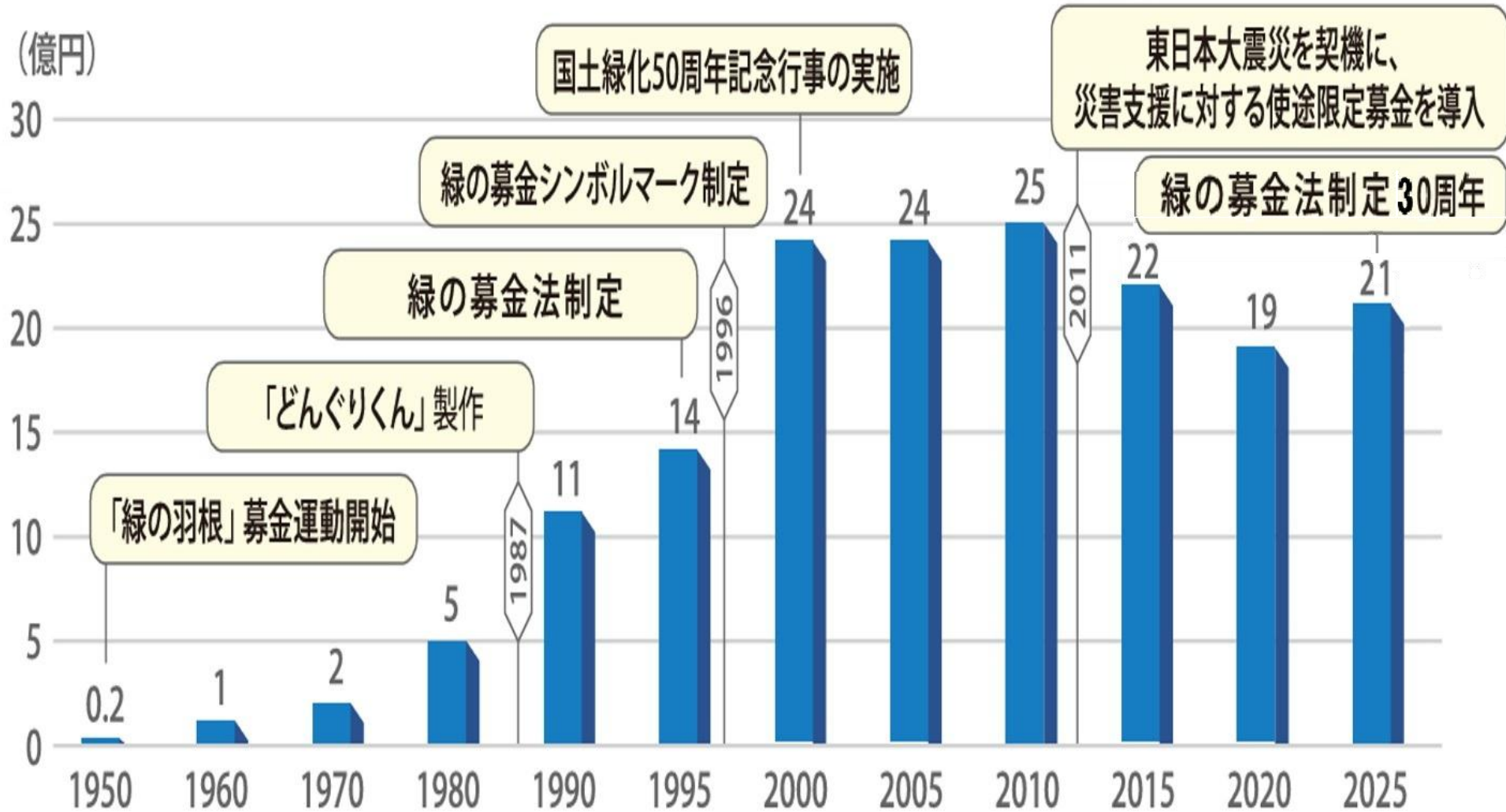
地方募金

各都道府県緑化推進委員会
各都道府県内での活動

運営協議会

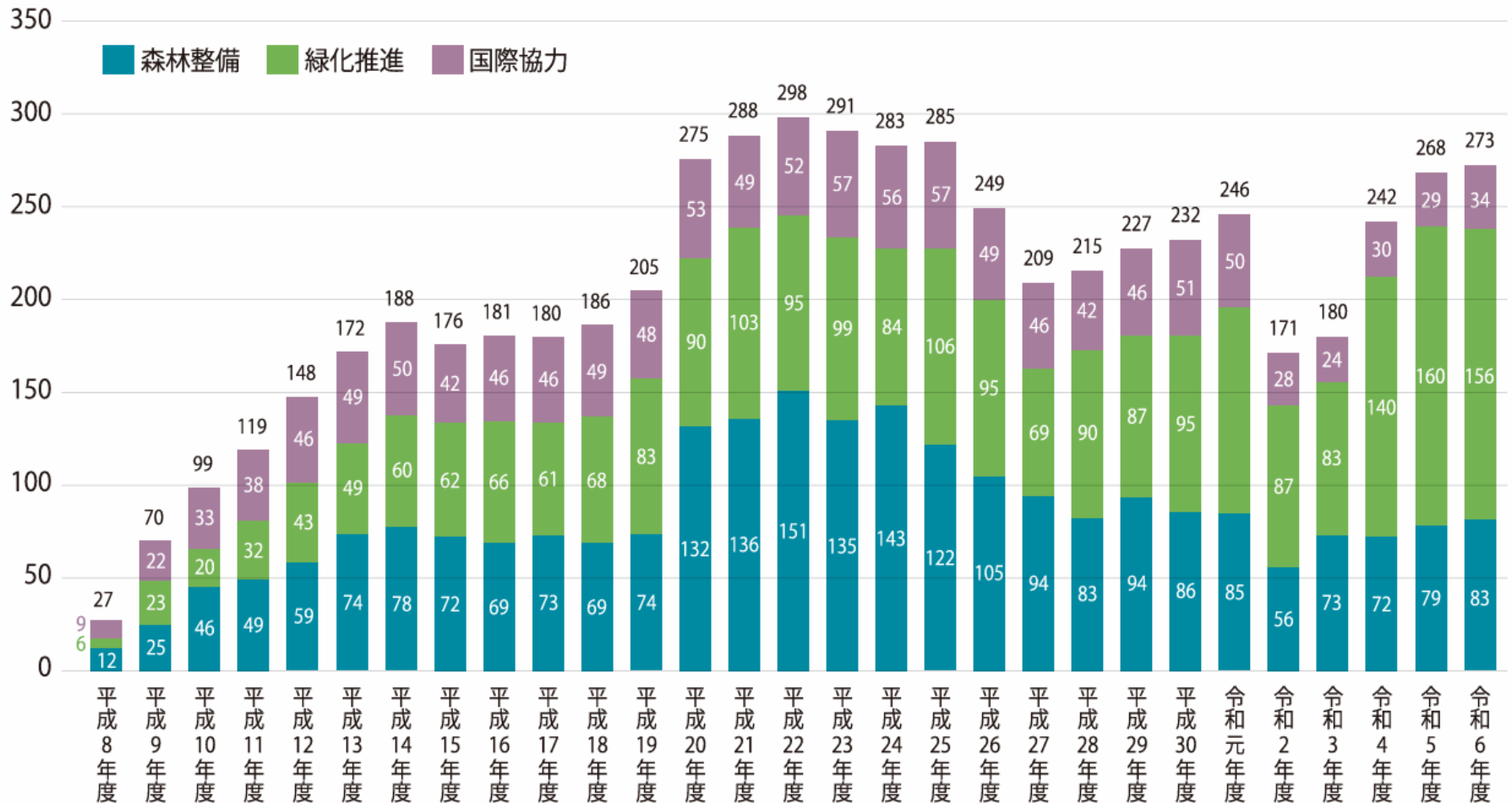
森づくり・人づくり

これまでの歩みと緑の募金の実績



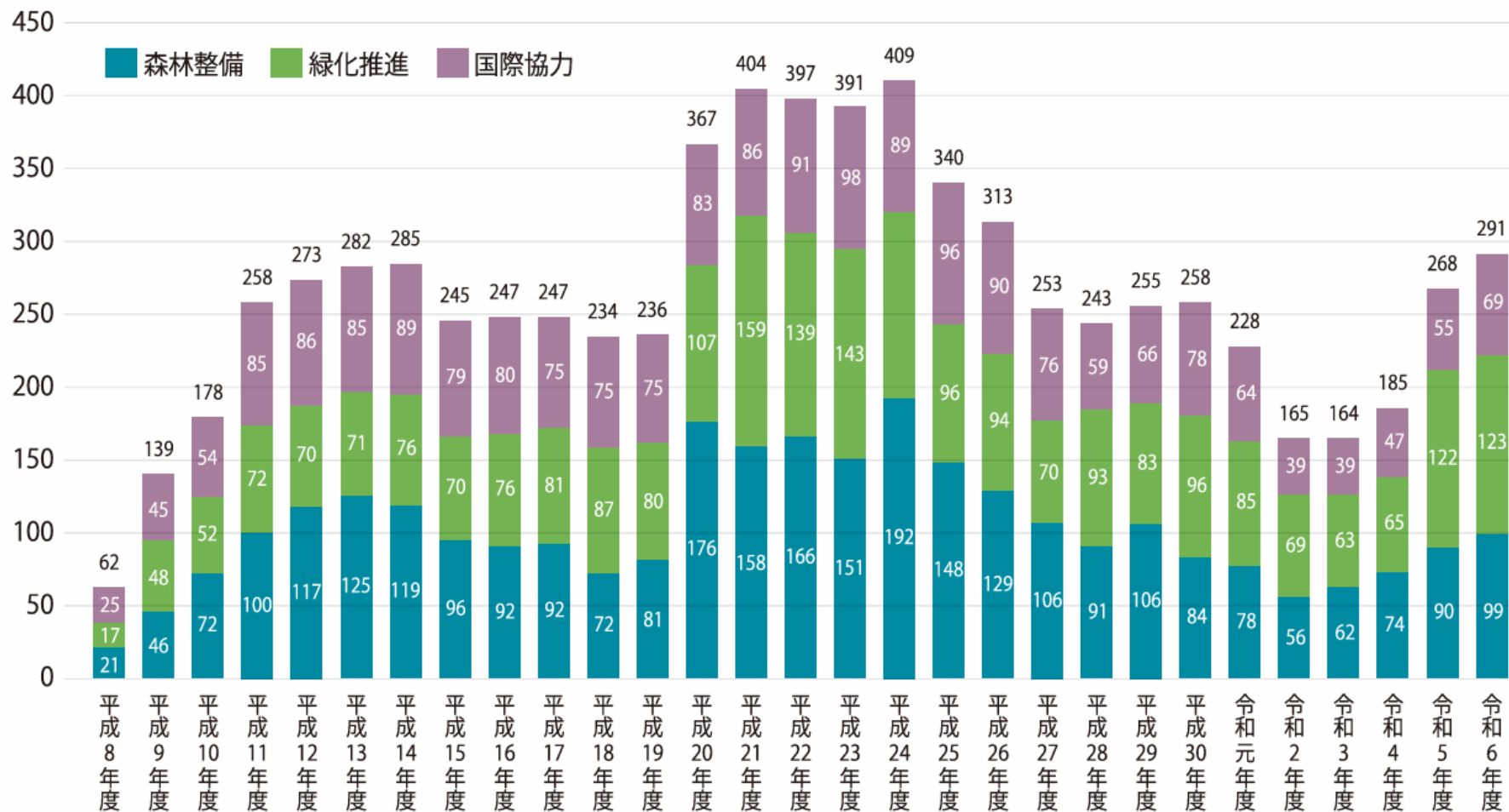
「緑の募金」助成事業（中央事業）の実績

交付件数（件）



「緑の募金」助成事業（中央事業）の実績

交付額（百万円）



「緑の募金」国際協力事業の実施地域



1996年以降2025年までに 計 51 の国・地域で実施

(アジア 18 欧州 4 中東 2 大洋州 4 アフリカ 15 中南米 8)

緑の募金は、森林荒廃が進む海外での森林環境改善のための植樹活動や地域住民への環境教育を行うとともに、生活向上のための苗づくりなどを支援

緑の募金は、地域のシンボルである樹木や人々が集う森林の保全活動を支援

緑の募金は、子どもたちを育む自然体験活動を支援

緑の募金は、
学校募金・家庭募金・
街頭募金・職場募金・企業募金
などによって実施



緑の募金は、
木材活用や森林保全活動での
間伐材や伐採竹の再利用を支援



「緑の募金」の活動と 関係が深い SDGs 目標!

緑の募金は、
生物多様性の保全につながる森づくりを支援



緑の募金は、自然災害被災地域での森林整備や住居地域周辺、学校周辺の緑化活動を支援



緑の募金は、森林の活力を支えるための植樹活動や下刈り、間伐などの保全活動を支援

緑の募金は、持続可能な森づくりに必要な「森づくりリーダー」の人材育成活動を支援



緑の募金は、水源地での植樹、保全活動を支援

さまざまな方法で「緑の募金」にご協力いただけます

コンビニやスーパーのレジ横で!

レジの横に緑の募金へ協力をする募金箱が置かれています。



写真提供：株式会社ローソン 株式会社ファミリーマート

自動販売機で!



緑の募金寄付型自動販売機は、販売額の一定割合が募金にあてられます。

写真提供：ダイドードリンコ株式会社

スマホの決済アプリで!



みずほ銀行や全国の地方銀行が提携するJ-CoinPay、メルペイ残高を利用して寄付ができる「メルカリ寄付」からも募金が行えます。

寄付金付き商品で!



緑の募金
この売り上げの一部が
緑の募金を充てて
地球温暖化防止に
役立っています。

寄付金付き商品を購入すると、その販売価格の一部が募金にあてられます。食品、衣料品、家電製品、出版物、日用品など協賛商品は多岐にわたります。

写真提供：宝酒造株式会社

あなたの周りにある品物で!

あなたの周りにある物品を査定して、その査定額が募金になります。



提供：お宝エイド® 買取大吉

イベント会場やチャリティーグッズで!



イベント会場等に設置された「緑の募金ブース」での募金箱や募金グッズで緑の募金に参加できます。

協力：長谷川町子美術館
写真：
みどりとふれあう
フェスティバル会場
(高尾 599 ミュージアム)

カード類で!

クレジットカードの利用ポイント、クオ・カードの購入額の一部が募金となります。



写真提供：ENEOS 株式会社 株式会社クオカード

身近に常設された募金箱で!



様々な公共施設や協力いただいている会社の職場に「緑の募金」の募金箱が置かれています。

写真：
上野動物園内に設置されている
巨大「どんぐりくん募金箱」

ご協力
ありがとうございます!



ご清聴ありがとうございました。
緑の募金にご協力を！！



緑の募金

www.green.or.jp/bokin/

